(一) 第參百五拾參號 (昭和27年9月25日第三種郵便物認可) THE MIIKE (毎週日曜日発行) 昭和二十九年 (1954) 十一月七日 (日)

発行所
三池炭鑛勞働組合
大牟田市不知火町
電話3033番
炭電 528 475 番
編集発行人 平島敏治
三鉱労組印刷工場
三鉱労組 機関紙

會社連盟は頑強だ

資金カンパや強力なデモで 断固交渉權を勝ちとれ

十月十三日以降中央八社の各社に対し、炭労の要求する団交に応ずるよう数回にわたり折衝を行つたが、会社は頑強にわれわれの要求を拒否している。また九共闘ブロックにおいても九州連盟に組織交渉を申入れたが、会社連盟はわれわれの申入れる組織交渉を拒否する態度を明らかにした。かゝる段階において交渉權確立のため強力な闘争を展開せざる限り、交渉權確立は困難な状態になつた。第六回中闘はかゝる事態に対応し別紙「戦術決定について」の分析および判断に基いて闘争を推進するよう決定した。

要求の完全實施を闘う

一、職場、居住の要求をとりあげ、交渉權確立闘争のため闘争態勢を確立せよ

二、職場、居住の要求の闘いのもりあげ

三、三井、三菱、住友、大平等各本店支部は自社及び他社の本店に対し、交渉權確立のため大衆デモを行へ

①デモの日時、規模などは中央執行委員会の指示によつて行へ

②デモのためストをやることがあるので、スト闘争態勢を確立せよ

③ストの具体的なことは中央執行委員会の指令に従つて行へ

四、中央ブロック及九共闘ブロックは「戦術決定について」中、闘争スケジュールに従い、カンパ資金の積立を行へ

五、職場、居住の闘いのもりあげを速やかに行い、十二月一日以降如何なる闘争でも支闘のないようにせよ。

②職場、居住要求の闘いの具体的なすゝめ方。

イ、各職場、居住の要求会を開催し、職場、居住の要求を出させる—職場においては職制の圧迫、労働强化の実態、実質賃金切下げの実態、補修の完備、居住において は福利厚生の確保、生活改善、労務政策などによる圧迫等。

ロ、支部は職場、居住の要求を支部に集約する。集約の機関は支部闘争委員会で行う。

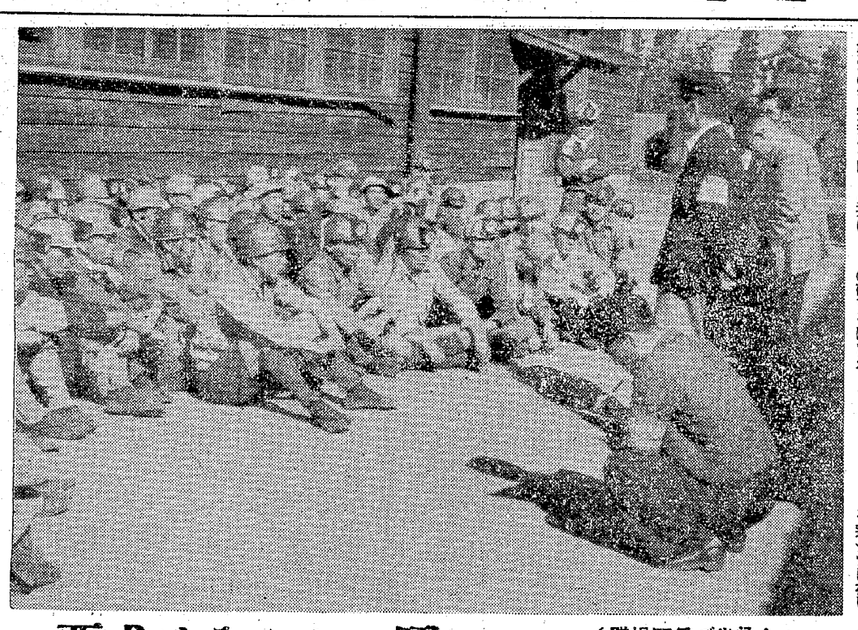
ハ、支部は会社に職場、居住の要求書を提出し强力な団体交渉を行う。

ニ、会社が炭労との賃金交渉に応じないことに対し会社に抗議する。

ホ、要求獲得のため大衆動員デモを行う。

ニ、各支部は交渉權確立のため会社に対し大衆デモを行へ

デモの日時、規模等に指導委員会の指示によつて行へ



要求はみんなで闘いとる（職場闘争で坐込んだ三川甲方一番方）

書記局便り

十月廿七日 大地評代表者会議
十月廿九日 大地評代議員会
十月卅一日 生活自立市民大会
十一月一日 緊急闘対委員会
十一月四日 大鉄労組第一回団交
十一月五日 日鋼室蘭の問題来る

われ〳〵は、毎年盆になると暮になると期末手当を要求してきた。どうして要求するのか、答はまことに平凡である。必要だからだ。その金がなくては盆は過せないから、年が越せないからである。

今度要求した期末手当について考えてみよう。年を越すにはお歳暮も必要だろう、せめて子供たちにだけでも上等なものでなくてもいゝから、新しい着物をきせてやらなければならないお年玉もやらなければいけない門松、〆飾ぐらいは必要である等々。從来期末手当要求の際に何時もいつている、いわゆる慣習的々な行事のため、金の出方が異常に大きい。それだけ金が必要なのである。

われ〳〵は、せめて晴着の一枚ずつも買ひ、はでゝなくても いゝから交際費の少しもあり、不時の出費にそなえるだけの金を貯金できるくらゝの給料をもらつているなら、あるいは期末手当の要求を我慢するかもしれない。われ〳〵としても決して要求を出すことがたのしくて毎年々々やつているわけではないのだから。しかし、殘念ながらこんな生活が出来る給料をもらつている労働者は炭鉱のどこを探してもいやあしない。それどころじゃない。およつと元気よく動けば全体がくずれてしまいそうな家に住み 食いたいもの明日働くために必要な栄養のあるものも食えず、金が足りないのでなにをこわすと知りながら或いゝから交際費の少しもあり、不時の出費にそなえるだけの金を貯金できるくらゝの給料をもらつているなら、あるいは期末手当の要求を我慢するかもしれない。われ〳〵としても決して要求を出すことがたのしくて毎年々々やつているわけではないのだから。しかし、殘念ながらこんな生活が出来る給料をもらつている労働者は炭鉱のどこを探してもいやあしない。それどころじゃない。およつと元気よく動けば全体がくずれてしまいそうな家に住み 食いたいもの明日働くために必要な栄養のあるものも食えず、金が足りないのでなにをこわすと知りながら或いゝから交際費の少しもあり、不時の出費にそなえるだけの金を貯金できるくらゝの給料をもらつているなら、あるいは期末手当の要求を我慢するかもしれない。われ〳〵としても決して要求を出すことがたのしくて毎年々々やつているわけではないのだから。しかし、殘念ながらこんな生活が出来る給料をもらつている労働者は炭鉱のどこを探してもいやあしない。それどころじゃない。およつと元気よく動けば全体がくずれてしまいそうな家に住み 食いたいもの明日働くために必要な栄養のあるものも食えず、金が足りないのでなにをこわすと知りながら或いゝから交際費の少しもあり、不時の出費にそなえるだけの金を貯金できるくらゝの給料をもらつているなら、あるいは期末手当の要求を我慢するかもしれない。われ〳〵としても決して要求を出すことがたのしくて毎年々々やつているわけではないのだから。しかし、殘念ながらこんな生活が出来る給料をもらつている労働者は炭鉱のどこを探してもいやあしない。それどころじゃない。およつと元気よく動けば全体がくずれてしまいそうな家に住み 食いたいもの明日働くために必要な栄養のあ

解説

なぜ期末手當を要求するのか

いう人もいるかもしれない。

しかし、そうはいかない。今回だつて賃金要求は余裕のある生活をするだけの額をよこせ、といつていない。われ〳〵は何時も借金をしないでカスカス生きて行けるだけの給料を出せといつているのだから。それに經営者はわれ〳〵のギリ〳〵の要求額さえ出したことがないのだからゴム弾性補償的賃用々のためにも要求するゆえんである。もつとある、税金の年末調整とかで十二月になると給料からゴツソリ持つていかれてしまう。

一寸考えたゞけで金のかゝることがこんなにある、しかもすでに期末手当の定額としていわれている慣習的賃用、生活補給的賃用の全部を列べたてて、これだけ要ることになつているからこれだけ出せ、などといつているのではない。現在のわれわれの家計の赤字状態からいつてそういう額を徴出したら、今度の要求額などゞはした金ゞ程度になつてしまうだろう。

われ〳〵の要求額は欲しい額ではない。これだけなければ越せといわれても年が越せない絶対緊急の額なのである。

經営者のいう「賞与は会社が利益をあげた場合、払いたければ払うもの。賞与は臨時的なものに必ず払わなければならないものではない」というような、

こういう労働者に恩を押賣りして払うような考え方については余程頭迷でコチ〳〵な經営者でない限り、どんなものも反対しその主張がどんなに恩着せたものであるかは今まで何度もいつているので問題として取上げるに足りない。

（炭労電報より）

鑛長とぢきぢき交渉

—四山支部で—

賃闘、期闘を眼前にひかえて、職場の闘争意欲が急激に盛り上つているとき、四山鉱（七十二名）では十月二十九日、坑木運搬問題で全員昇坑後、入浴も取やめて、支部の労働部長を先頭にたちに鉱長室で鉱長と、ぢきぢきに交渉を行つた。

全員の强力な交渉の結果、今後坑木運搬は規定通りに行つという確約を行わせて 要求を通し解決した。

下部からの突上げ 港務の共闘

港務支部では共闘方針に基づいて支部共闘委員会の下部に各職・係別の共闘委を組んで着々と成功をおさめている。

増員要求で坐込む

前段斗爭は全員で（三川）

三川鉱で十一月一日午前六時二十分、第七上層甲方一番方約一〇〇名は撤水管問題にからみ増員要求を行い、職場に坐り込みを敢行 交渉に当つた。

勞働强化は嫌だ

発端は職場大会（第一分会、分会長阿具根宗雄氏）を開いて要求項目を集約して十五項目を要求し、代表者が二十七日に現場係長と第一回交渉を行つた。この交渉で十四項目は解決ついたが 残る一項目の撤水管の延長は三交替ではしない（以前は常一番で実施）三交替でやるのは労働强化である 長と相談して解答することで別れた。その後何本も延長する場合には最低一本は補修でやつて貰いたい、後は他の人でやると解答してきた。職場ではこれを不満として対立のまゝ持越し、一日朝、会社別の共闘委を組んで着々と成功をおさめている。

出來たぞ鑛職共闘

要求は鑛長に差し出す

三川支部第三十分会では職場常会末吉副分会長の開会宣言で幕を開の決議で、早くから鉱職合同の職場大会を開くよう急いでいたが、ついに十一月三日午后四時技能鉱員發成所で鉱職合同職場大会の要求貫徹大会を開催した。

参加者九十八名で極めて賑やかに開かれ重要性が再確認された。特に目だつたのは職組がこの大会執行部オルグ沖部員の中央情勢報告の後、鉱職両組合より活発な意見が発表され 鉱職共闘で賃金闘争など当面の闘争には合同して活動すべく激しく論議がなされた。

松尾氏を副議長に選つた。山口職場分会長 職組安田分会長の鉱職共闘についてのそれ〴〵の挨拶 説明があり、一層の賃闘の重要性が再確認された。

執行部オルグ沖部員の中央情勢報告の後、鉱職両組合より活発な意見が発表され 鉱職共闘で賃金闘争など当面の闘争には合同して活動すべく激しく論議がなされた。

これを鑛長に要求し、闘うことになそのまゝ、民族の敵をモミツブスつている。同支部での下部共闘で闘いで賃金闘争を闘う

消化しきれない問題としては、労働强化をハネ返すための増員、機械整備や拘束時間の明確化、繰込五日までに各現場で打ち上げてこ場の適正化などを掲げている。

この大会で十三項目の要求を取上げ、早急に執行部と連絡の上、会社に要求をつきつけると山口分会長より報告、確認した。

要求事項

一、常一番自転車置場の拡張、雨漏り部位の修理。
二、職名変更。
三、本稟、本立の設置。
四、職名変更。
五、女子鉱員配役（測量 検収）
六、現象立ての設置。
七、測量所増設の件。
八、床板取替えの件。
九、電話機一台増設の件。
十、室内照明蛍光燈への切替の件
十一、検収人員増加の件。
十二、万年筆現品支給の件。
十三、女子事務員配役の件。

以上十三項目をそれ〴〵提案理由として作業能率の上昇、労働强化の見地から検討の末 提案された。

炭勞をとりまく 各單産の期闘展望

炭労では一万四千五百円（案）の期末手当要求額を十一月一杯で解決するという決意で、期末闘争に乗り出しているが各単産は、期末手当をどのように闘おうとしているか十月末現在の情勢をみてみよう。

官公勞（国鉄、全電通、全専賃、全逓、林野、印刷、造幣、アルコール）十月中何要求書提出 額・二ケ月分

電産 十月末要求書提出予定 額・基準賃金の二ケ月分

私鐵 十月十五日要求書提出 額・基準賃金の三ケ月分

全鑛 十月十五日要求書提出 額・前期実績プラス一律三千円

鉄鋼勞連 積置ねた職場闘争のなかで越年闘争を闘う

合化勞連 今月中に要求書提出 額・平均二ケ月分

全日通 来月中に要求書提出予定

全炭鑛 不明

なお地元大牟田地区では

三池	二五、〇〇〇円
三隈	二〇、四四六円
合成	三六、〇〇〇円
電産 期手	三二、〇〇〇円
越年	一六、〇〇〇円

組合活動の推進體へ

大谷で行動隊蹶起する

前段闘争の最中、大谷地現場では隊員相互の親睦と団結を図つて意識の高揚に努めているが、十月三十一日午前九時より秋晴れの天候に恵まれて、山神坑広場で第つ回大会を開催した。議長団には村本宮本の両氏が選ばれ、続いて中村会長より、

政府は資本家の発展には方法手段を選ばず、反面労働者には機多の悪法を作り、戦争経済の樹立と再軍備への道に雪々と邁進している現状をよく認識し、吾々隊員は組合活動の推進とならなければならない。

との挨拶があり、班長、地域オルグの挨拶、闘争の経過報告があり次に宣言文が岩越氏により朗読された。

一、吾々隊員は上部の指示に従う
一、吾々は相互の研鑽に依り、意識の高揚に努める。
一、吾々は地域の範となり、地域の要望に応う。
一、吾々は地域行動隊の名誉を重んず。
一、吾々は職務と責任を全うす。
一、吾々隊員は相互の親睦を計り団結を以て事に当る。

満場の隊員は拍手をもつてこれを確認、意見発表には、班長の指名により、各人の真摯なる意見を述べた辺りは、全く一瞬当千の「つゞ」であり、盛石の感であつた。つゞいて労働歌「民族独立行動隊」を合唱、班長の「行動」の指令に基いて隊員はグランドに行き紅白に分れて「ドッチボール」大会を展開、自チームの団結よろしく二対一で圧勝、盛大裡に閉会した。

先づ期末手当斗爭

要求書はスト突入とともに

三池出身の山下中闘が再びオルグとして九州に下つて来たので、今次闘争について十一月五日、組合本部で本紙平島編集部長と対談を開いてもらつた。その内容は現在の内部態勢の分析、期手闘争、卒直に云つて現在の実情から考えて 会社自体は出族抑制をやつているので、ぼく然としたストはやらない。一社だけやられるということは現在の情勢では一番打撃が大きいその線にしたがつて戦術は決定する。どこの社を入れるかは充分検討して行う。期末手当では八社で決定するが、賃金については オルグ活動を充分になして中央闘争委員会で決定する。販賣網の問題については充分考え綜合的に判断し、どちらが打撃を与えるかどちらに重点をおくかは相対的に考えて行う。

●貴男が中闘として組合員の皆さんに訴えたいことは？

○私の気持の中に、三池は何何なる戦術でも闘つて行けるし、不安もない。その山元から出ている中闘として、いろいろ主張出来るという気持は組合員の団結と力であると感謝している。ただ三池の力次第が炭労全体の力という過大評価して、その立場から炭労の戦術を批判したり闘争全体のスケジュールを批判したりして、統一闘争が崩れないようにお願いしたい。

【註＝本稿は山下中闘がオルグとして福岡出発直前にまとめられたもので後日更に稿を改められるはずである。】

山下中闘

○答える人 山下中闘
●問う人 平島編集部長

●中闘として闘争をどう進めようとしているのか

○大マカなスケジュールを申しますと、現在の状勢は窓口の問題としては依然として会社は資本別交渉を主張している。そこでこの窓口問題を突破するのが第一である。第二は大会の決定にしたがつて期闘闘争として闘わなければならない。第三として最も大きな問題は、大会で決定されたわれわれ自体の内部態勢を確立し、闘いの意識を盛り上らせるために、前段闘争をやらねばならぬという決定がなされたが、未だ依然として闘いの問題が全体的に盛り上つていないので早急に盛り上らせたい。

以上三つの問題を考えあわせて下部体勢を盛り上げさせるためには具体的に指令を出して、闘いを盛り上げさせるため号指令を発した。この内容は職場、居住の要求を取り上げて闘争委員会で集約して団交を開始する。それから交渉權確立のための大衆デモを行う。職場居住地の要求獲得のため、獲得デモを行う、という指令を発して下部の闘いを巻き起す。

この闘いを進めるに当つて、今までの闘いの実績から見ても一番困難とされている窓口突破の闘いと、期末手当の闘いをどちらが先にするかである。中闘が選んだのは期末手当闘争で、この闘いであれば下部体勢は必ず闘う。そこで各山元では職場居住地の闘いと併行的に開始する二日に対角線交渉に応じろとの窓口の申入れをやり、五日から団交開始、九日八社の社闘プロックを開いてスト突入支部を決定し、その支部に指令を発する十三日スト突入、その前十一日に要求額を決定してスト突入と共に提出する。

かくして十一月一杯に部分までの決定を終る。そして期末手当の盛り上りを十二月一日からの賃金の窓口突破のストライキにもつて行くという構想である。

●従来は要求額を提示し窓口突破の闘争をなしていたが、今回はスト突入と同時に要求額を提示するわけは？

○前回の期末手当では対角線交渉で闘つた。額も同時に出したために窓口が開かないで、各社バラバラの額が出て、最終段階は来た。このような前例は繰むべきではない。われわれは窓口は窓口問題で闘つて、窓口があいて開上げの交渉を始める。そのためには早急に窓口問題を闘つて、スト突入のときに要求額を出すとの方針を正しいと解釈している。

●大会を一月に延ばすようであるが、賃金闘争との関連と延ばすわけは？

○大会の意義は前段闘争の総点検ということになつている。その中で最も大きな問題は山元の要求をもつて窓口の闘い、期末手当の闘いにもつて行く。そこで先に申したスケジュールを組んだわけで、大会を開いても無意味である。そこで十一月一杯に期末手当を取り、十二月一日以降のストライキによつて窓口を闘い取る。その闘いが終了した後に大会を開かざるを得ない。この判断にたつて、総評大会の一月開催とにらみ合せて、それ以前に開くことは意義がある。

●一社単点闘争で行くことを決定しているが、その場合、敵に与える打撃は出族抑制の貫徹かくらんか。

○卒直に云つて現在の実情から考えて 会社自体は出族抑制をやつているので、ぼく然としたストはやらない。一社だけやられるということは現在の情勢では一番打撃が大きいその線にしたがつて戦術は決定する。どこの社を入れるかは充分検討して行う。期末手当では八社で決定するが、賃金については オルグ活動を充分になして中央闘争委員会で決定する。販賣網の問題については充分考え綜合的に判断し、どちらが打撃を与えるかどちらに重点をおくかは相対的に考えて行う。

●貴男が中闘として組合員の皆さんに訴えたいことは？

○私の気持の中に、三池は何何なる戦術でも闘つて行けるし、不安もない。その山元から出ている中闘として、いろいろ主張出来るという気持は組合員の団結と力であると感謝している。ただ三池の力次第が炭労全体の力という過大評価して、その立場から炭労の戦術を批判したり闘争全体のスケジュールを批判したりして、統一闘争が崩れないようにお願いしたい。

【註＝本稿は山下中闘がオルグとして福岡出発直前にまとめられたもので後日更に稿を改められるはずである。】

三池專門店会の店
三鉱労組三川・港務・本所各支部御指定
山本誠一自轉車商会
本店 本町六丁目 電四一七六
出張所 三川鉱前・スワ橋横
三川鑛横に出張所を開店
致しました
よろしくお願い致します

吳服・服地・洋品の店
★ ★ ★
木枯にも負げぬ温かいきものは
あなたの生活を楽しくさせます
舍古賀吳服店
荒尾市四山本通り 電話一三六番

ナショナルラヂオの月賦
電氣アイロン 電氣コタツ
ナショナル・サンヨー・日本ビクター
代理店
青木電器商会
日ノ出町一丁目富士映劇前
電話四六三六番

三鉱労組三川支部指定店
三池專門店会の店
時計 眼鏡
永川時計店
大牟田市三川町一丁目

あなたの自転車は完全でせうか？
菊月号
金ペン号
丸石のプリヤ
富士号
指定店 三鉱三川支部 港務支部 港発電
吉沢自転車兄弟商会
大牟田市三川町一丁目